

野村先生の叙勲受章祝賀会を兼ねて ～麻布大学同窓会高知県支部～

【同窓会開催の概要】

* 令和2年10月17日土曜日午後4時、高知市の三翠園ホテルにて高知県支部の通常総会、懇親会を開催。コロナの影響で大学からの講師派遣なし。

* 会員数52人中16人の出席。欠席の委任状ハガキ28通。

* 議案書の説明:会費納付状況や一般会計収支、代議員会や四国地区連合同窓会(愛媛県)の中止など。なお、高知県同窓会の会計年度は10月1日～翌年9月30日。次回開催は、令和3年10月頃に安芸市(東部地区)にて予定。

* 通常総会は、マスク着用で円卓にてソーシャルディスタンスの配席で行われた。コロナの影響で、各大会やイベント等が中止となり支部活動は自粛気味であった。

* 今回の支部総会は、野村先生が令和元年度の秋の叙勲(瑞宝小綬章)を受章されたことの祝賀会も兼ねて行われた。政岡先生から野村先生のプロフィールや受章の経緯等の紹介があり、先生の功績として食肉衛生検査において病理アトラスの監修や病理診断にて貢献されたお話があった。野村先生は、大学で40年間教鞭を執ったことを懐かしくお話しされておりましたが、私は今でも病理実習の試験で20台の顕微鏡に病理切片が載せられ、タイムトライアルで「細胞診」を行ったことを思い出す度に手に汗が滲みます。

* 今年度、新たに2名の同窓が入会しましたが、今後より一層の掘り起こしと勧誘に努め、入会員を増やしていきたいと思います。それから出席した同窓は、皆同窓会本部と共に、母校発展の一助となるべく、決意を新たにしました次第です。

* いつものお約束の言葉ながら、同窓の皆さん、高知に来てナイショで素通りは、坂本龍馬と高知県支部が「許さんぜよ！」

(高知県支部事務局 野村泰弘)

